

# バンカー129位の選手が 世界最高のゴルファーになれた理由

1人のプロゴルファーがいました。

彼は世界でもトップクラスの選手でしたが、バンカーは得意ではありませんでした。

ある年のバンカーに関する指標では、そのランキングは129位。

そんな彼は、ゴルフ四大メジャー大会の1つである「全英オープン」に向けて準備を始めました。その大会のコースは、バンカーが非常に多く、しかも脱出するのが難しいことで有名。

バンカーが得意ではない彼にとって、とても厳しい戦いが予想されました。

そして本番。

大会の全日程が終わり、

彼は優勝しました。

しかも、1打差や2打差の接戦ではなく、二位の選手と8打差をつけてのぶっちぎりの優勝でした。さらに彼はこの優勝で史上5人目のグランドスラム(4大大会優勝)を達成したのです。

そう、彼の名前は、**タイガー・ウッズ**。

このグランドスラム制覇は史上最年少&最短期間のおまけ付きでした。

では彼は一体、どうやって優勝したのでしょうか？

答えは簡単です。

彼は、一度もバンカーに入れませんでした。

彼は大会に向けてやったことは、バンカーショットの猛特訓ではなく、コースを徹底的に分析し、バンカーを避ける方法を見つけることでした。

そして彼は、ほかの得意なショットだけを使って、ぶっちぎりの優勝を飾りました。

そう、**タイガー・ウッズは自分の強みにフォーカスしたのです。**

彼にとってバンカーショットは「難しい仕事」です。

とても苦労しますし、頑張ってる感じがあります。

成長している感じもあります。

一方で、それ以外のショットは、バンカーショットに比べると「簡単な仕事」です。

得意なことなので、ストレスなく簡単にできます。(だからといって退屈ではありませんし、成長していないわけでもありません。)

...ではどちらが優勝を引き寄せるか

...どちらがより価値が高い仕事か

...どちらがお金を生み出す仕事か

あなたの強みはなんでしょう。それをどう活かしていますか。

ぜひ今回の話を、自分の仕事、自分のビジネスに置き換えて考えてみてください。

**MIYOSHIYA**